

# ベトナム・ホイアン市における エコシティ実現に向けた 電動アシスト自転車等の普及活動

〒171-0031  
東京都豊島区目白2-3-3  
コム産業会館1A  
電話:03-6914-3404  
E-mail:carfreedayjapan@cfdjapan.org  
http://www.cfdjapan.org/



ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発



電動アシスト自転車貸出利用者ミーティング

市内の 交通実態調査の実施	14カ所
電動自転車利用実態 (そのまとめ)	約300人
今年度計画の達成度	70%
活動の全体目標に対する 達成度	25%

## 苦労した点と工夫した点



### ■ 苦労した点

電動アシスト自転車（日本製）の調達が難航し、数か月、国内・現地において交渉に時間を費やしたこと。

### ■ 工夫した点

将来的な施策提言に向けた市内の交通データの取得（交通量調査）とその技術移転、地域・学校・行政との協力体制に力を入れたこと。

### 課題

エコシティであるホイアン市でも、この数年で、自転車からバイク（電動バイクも含む）の急速な転換がみられ、環境だけでなく、市民生活の安全等にも影響が懸念されている。

### 目標

ホイアン市の規模・地理的特性ではバイクの必要性は高くないため、電動アシスト自転車の利便性・安全性を広く市民に普及啓発し、利用増加を図り、環境負荷を軽減していく。

### 活動内容と成果

● 現地では、科学的に信頼できる交通データがないため、市内主要道路にて交通量調査を行い、交通実態を把握。● 子どもたちの通学（送迎）の実態を把握するため、学校4カ所で駐輪調査を2回実施。● スピード制限のある安全

性の高い日本製の電動アシストの自転車を10台調達し、住民・観光客に貸出。12月にはデモンストレーション（試乗体験30人）、1月には貸出利用者のオリエンテーション、3月には利用者ワークショップを行い、普及啓発を行った。（3カ月（1～3月）の貸出利用は約300人回）



観光客に向けたアシスト自転車の貸出

### 今後の展望

初年度は、電動アシスト自転車の調達が遅れたため、貸出開始も遅れてしまったが、台数が予定より多く調達できたので、次年度はより多くの住民・観光客に体験してもらい、電動自転車の普及啓発に努めたい。